

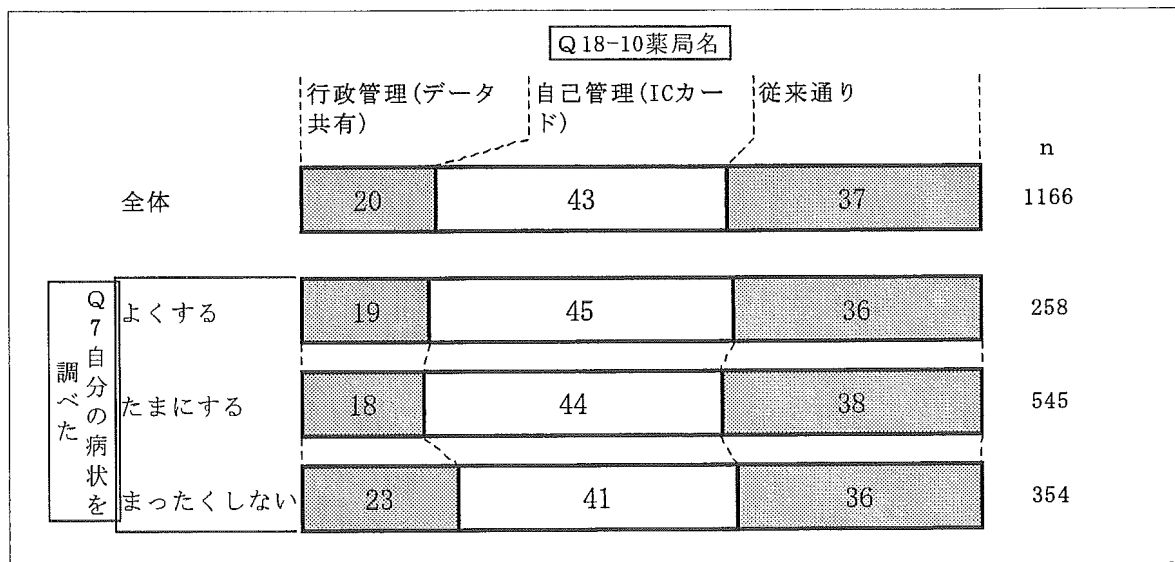
問7「自分の病状を調べた程度」と問18-10「投薬歴における薬局名の管理方法」のクロス集計分析

質問方法：

「自分の病歴についての情報を共有すると、ある程度医療サービスの向上が期待できます。あなたは薬局名をどのように管理したいと思いますか。」

「あなたはどのように管理したいと思いますか」

	合計	Q18-10薬局名				
		行政管理 (データ共有)	自己管理 (ICカード)	従来通り	不明	
全体	1166 100.0	222 19.5	492 43.3	422 37.1	30	
Q7を 自分で 調べた 病状	よくする	258 100.0	49 19.2	115 45.1	91 35.7	3
	たまにする	545 100.0	93 17.6	234 44.2	202 38.2	16
	まったくしない	354 100.0	80 23.1	141 40.8	125 36.1	8



<考察>

投薬歴における薬局名の管理については、「自己管理」と希望する人が全体に占める割合はもっとも大きい。患者が自分の個人情報を守りたい気持ちはわかる。そして、行政管理と比べ、従来通りに管理したい人のほうが多く見える。よって、「行政管理」の魅力度は一番低く見える。

別添5 研究成果の刊行に関する一覧表

II 研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年